



資料提供年月日	令和5年3月9日	
問い合わせ先	課名	消防局 警防部 警防課
	電話	直通 234 - 1197 内線 3773
担当者	職名・氏名	課長補佐 奥 田
	職名・氏名	係長 野 上

広 報 連 絡

1 件 名

トルコ共和国地震への派遣職員による伝達講習と海外での大規模災害を想定した合同訓練を実施します

2 趣 旨

トルコ共和国地震へ派遣された広島市消防局職員による伝達講習と、国際緊急援助隊の一員として、国際消防救助隊登録隊員、国際緊急援助隊救助チーム医療班登録隊員及び国内救助犬団体が、必要な知識の習得、技術の向上及び隊員間の連携協力体制の充実強化を図ることを目的として合同訓練を実施します。

3 日 時

(1) 令和5年3月14日(火) 10時20分から17時15分まで

(2) 令和5年3月15日(水) 9時から17時15分まで

※市内に気象警報が発令、また大規模災害が発生した場合は中止とし、消防局ホームページ内のお知らせに掲載します。(当日8時に決定)

4 場 所

消防教育訓練センター(中区桑野)

5 訓練参加者

(1) 中国地区国際消防救助隊登録隊員 24人

(岡山市消防局、倉敷市消防局、広島市消防局、福山地区消防組合消防局、松江市消防本部、鳥取西部広域行政管理組合消防局、下関市消防局)

(2) 国際緊急援助隊救助チーム医療班 4人

(3) 認定NPO法人日本レスキュー協会 3人+救助犬1頭

6 訓練内容

(1) 3月14日(火)

10:20~	10:30~	11:40~	13:00~	16:00~
開会式	トルコ共和国地震へのJDR 派遣者による伝達講習	訓練説明 チームビルディング 昼食	想定訓練	資機材撤収 デコンタミネーション 更衣

(裏面あり)

(2) 3月15日(水)

9:00～	10:00～	15:00～	16:00～	16:45～
訓練準備・説明	想定訓練	資機材撤収・整備 デコンタミネーション	フィードバック 閉会式	更衣

7 訓練想定

オカヤマ共和国(仮想国)において、M7.8の地震が発生し、死者数は1万5千人に上る災害で、沿岸部は壊滅状態である。被災国消防を中心に救助活動が行われているが、救出は難航しているため、被災国政府は各国へ援助要請する。

日本政府は派遣を決定し、国際緊急援助隊救助チームとしての救助活動を実施する。

8 備考

取材を希望する社は、3月13日(月)12時までに担当までご連絡ください。

※国際緊急援助隊(JDR)とは、救助チーム、医療チーム、専門家チーム、自衛隊部隊、感染症対策チームで構成され、被害状況や被災国の要請に応じて、外務省が関係省庁や機関と連携し、単独ないしは複数のチームを組み合わせで派遣しています。

※国際消防救助隊(IRT)とは、国際緊急援助隊の救助チームの一員として、全国の77消防本部、599名の隊員から編成され、消防が培ってきた高度な救助技術と能力を被災地で発揮し、国際緊急援助に貢献しています。

訓練会場案内図

